

平成 19 年度選挙管理委員会事務局経営方針

<p>目標像・使命 法に基づく「選挙に関する事務」及び選挙・当選争訟の決定等「選挙に関係のある事務」を厳正・円滑かつ効果的・効率的に執行すること</p>			
<p>現状認識</p>	<p>主な経営課題</p>	<p>戦略及び達成目標</p>	<p>19 年度具体的取組</p>
<p>経営課題 1 の背景となる現状 不正を防止し、厳正・円滑な選挙の管理執行が求められている</p>	<p>経営課題 1 厳正・円滑な選挙の管理執行</p>	<p>選挙の管理執行及び公職選挙法等の適正な執行を担う選挙管理委員会(市・府)と警察が、より緊密な連携・情報交換を行い、厳正・円滑な選挙執行を期す 【明るくきれいな選挙の推進】</p> <p>選挙担当者研修の充実を図るとともに事務研究会の活性化を図り、厳正・円滑な執行に努めるとともにノウハウの継承を図る【研修回数増及び内容の充実により、これまで以上に厳正・円滑な選挙執行】</p>	<p>市選挙管理委員会、府選挙管理委員会、大阪府警察本部による情報交換連絡会議を開催する【1 回以上】</p> <p>研修及び研究会の内容の充実と回数増</p>
<p>経営課題 2 の背景となる現状 各種選挙における投票率の低下が懸念され、特に若年層の投票率の向上が求められている。</p>	<p>経営課題 2 投票率の向上（主に若年層を対象とした選挙啓発活動の充実）と投票環境の向上</p>	<p>若年層の投票率の向上を図るため、ヘッドスタートプログラムとしての中学生副読本の改善を図るとともに大学等との連携の強化を図る 【若年層の投票率の向上により、全体の投票率を前回より向上】</p> <p>啓発事業を実施する各区選挙管理委員会のモチベーションを上げ投票率の向上を促進する 【工夫をこらした啓発の実施により、投票率を前回より向上】</p> <p>投票環境の向上を目指し、投票所への来所を容易にするため、投票案内状の掲載地図の改善を図る 【よりわかりやすい投票所の周知により、投票率を前回より向上】</p>	<p>①中学生副読本のリニューアル発行【19 年 4 月】 ②効果的な啓発事業の企画・立案や実施にあたり大学や学生の協力を得る ③大阪市が実施する若年層向けイベントと連携した啓発事業を行うため各種イベントの調査・検討を行う</p> <p>投票率の向上等に寄与した区選挙管理委員会を表彰する制度を創設する【19 年度から順次実施】</p> <p>投票案内状掲載地図の改善を図る（詳細化・鮮明化）【統一地方選挙から実施】</p>

<p>経営課題 3 の背景となる現状 各種選挙情報の速やかな提供が求められている</p>	<p>経営課題 3 立候補者情報の正確・迅速な提供</p>	<p>選挙に関する意識・理解の涵養を図る観点も配慮し、提供方法等に工夫を加えたスピーディーな情報提供 【正確で迅速な情報提供による市民サービスの向上】</p>	<p>立候補者一覧等情報のデータ化を図り、プレス提供を行う 【統一地方選挙から実施】</p>
<p>経営課題 4 の背景となる現状 選挙に関わって選挙人の個人情報の保護が求められている</p>	<p>経営課題 4 個人情報保護の徹底・強化</p>	<p>選挙の管理執行にかかる名簿対象事務及び選挙投票案内状作成事務の改善を図り、個人情報保護の徹底・強化 【市民がより安心して投票できる環境づくり】</p>	<p>名簿対照事務のシステム化（投票管理システムの導入）及び投票案内状（お知らせはがき）の封書化を行う【統一地方選挙から実施】</p>
<p>経営課題 5 の背景となる現状 効果的・効率的な選挙業務の執行が求められている（経費縮減・人員縮減・時間短縮）</p>	<p>経営課題 5 経費・人員縮減 老朽機器等の更新</p>	<p>複数回開催している講演会等の見直しを図り経費縮減に努める【より効果的な啓発の実施】</p>	<p>市民のつどい等、年 3 回開催を 2 回開催に見直す</p>
		<p>投票所における選挙人名簿対照事務の効率化を図る 【個人情報の保護と事務作業の効率化により、約 2,000 人縮減】</p>	<p>投票管理システムを導入し、事務作業の効率化を促進するとともに個人情報保護の徹底強化を図り、合わせて当該事務にかかる民間従事者を縮減する【統一地方選挙から実施】</p>
		<p>投票所案内状の発行・配布業務の効率化を図る 【個人情報の保護と事務作業の効率化により、約 500 万円縮減】</p>	<p>投票案内状の封書化を図り、区役所での投票案内状作成作業を廃止するとともに配布にかかる郵便経費を縮減する【統一地方選挙から実施】</p>
		<p>経費負担の軽減に配慮しながら老朽化している機器を更新し、時間短縮等効率的な選挙執行を促進する 【5 年間で 100 台更新】</p>	<p>選挙開票用計数器の精査検証を行い、計画的更新を行う【20 台更新】</p>
<p>ペーパーレスの推進 【市の方針に基づきコピー用紙使用量を削減】</p>	<p>立候補者一覧情報等のデータによるプレス提供及び名簿対照事務のシステム化による選挙人名簿抄本の縮減によりペーパーレスを推進する（約 50%の縮減）【統一地方選挙から実施】</p>		

## 選挙管理委員会事務局 平成 19 年度主要事業の概要

### 経営課題 1 厳正・円滑な選挙の管理執行

#### 1 選挙管理委員会(市・府)と警察の連携

(事業内容) 選挙管理委員会(市・府)と警察による情報交換会議の開催

(業績目標) 関係先との連携を緊密に行い、明るくきれいな選挙の推進を目指す

### 経営課題 2 投票率の向上と投票環境の向上

#### 1 若年層の投票率の向上

(事業内容) 中学生向け副読本のリニューアル発行や、啓発事業の企画・立案や実施にあたり、大学や学生の協力を得る

(業績目標) 若年層に選挙への関心を高めてもらい、若年層の投票率の向上により、全体の投票率を前回より向上させる

### 経営課題 3 立候補者情報の正確・迅速な提供

#### 1 立候補者情報の正確・迅速な提供

(事業内容) 立候補者一覧等情報データ化を図り、プレス提供を行う

(業績目標) 正確で迅速な情報提供による市民サービスの向上

### 経営課題 4 個人情報保護の徹底・強化

#### 1 個人情報の保護

(事業内容) 名簿対照事務のシステム化(投票管理システムの導入)及び投票案内状(お知らせはがき)の封書化の実施

(業績目標) 市民がより安心して投票できる環境づくり

### 経営課題 5 経費・人員縮減

#### 1 投票管理システムの導入

(事業内容) 投票所における選挙人名簿対照事務の効率化

(業績目標) 執行予定の各選挙において、投票所の名簿対照所に同システムを導入し、個人情報保護の強化、事務の効率化とともに経費の削減を図る

#### 2 投票案内状の封書化

(事業内容) 投票所案内状の発行・配付業務の効率化

(業績目標) 執行予定の各選挙において、選挙人ごとに発送していた案内状を世帯ごとに封入発送し、個人情報保護の強化とともに経費の削減を図る

担当課 選挙担当